

# 院内教育計画(令和2年度)

施設名 江差病院

目的	信頼される看護を提供するために、継続教育・自己研鑽により看護を探求し続ける人材を育成する							
目標	①患者家族のニーズをとらえ、意思決定を支援し、その看護実践を振り返ることで、看護実践能力を向上させる。 ②ラダーに応じた研修目標と内容を設定し、組織的役割遂行能力、自己教育力を向上させる。 ③新規採用者を支える環境を整備し、働きやすい環境を整える。							
研修名	開催日	時間	講師名	対象	研修目標	研修内容	研修方法	
ラダーⅡ研修	8/18			ラダーⅡ看護職員	・ KOMI ケア理論の基本を理解し、レーダーチャート・ KOMI チャートを正しく入力できる。		GW	
ラダーⅢ・Ⅳ・Ⅴ研修	① 6/16 ② 9/29			ラダーⅢ・Ⅳ・Ⅴ看護職員	・倫理的思考プロセスに基づいて問題解決ができる。 ・倫理的視点で日常の看護実践を後輩に指導できる。		講義 GW	
ラダーⅡ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ事例検討	① 10/20			ラダーⅡ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ看護職員	・病気を看護の視点で捉え、生命の方向性、害となるもの、保てる力、看護の方向性を導き出し、ケアの方針を根拠を持って説明できる。		発表 意見交換	
卒後2年目事例発表	1/12			2年目・ラダーⅡ看護職員	・看護体験を事例にまとめ看護を振り返ることで実践した看護を評価する。 ・事例発表を通して自己の看護観を発展させることができる。		発表 意見交換	
看護を語る	9/8			各部署2名程度+新人看護職員	・自己の看護を振り返り、看護の本質やおもしろさ、奥深さを感じ、看護観を深める ・他者の語りを共有し、今後の看護に活かすことができる		発表 意見交換	
看護実践報告	12/12			全看護職員	・看護実践の改善策や工夫点を論理的に報告、共有し、今後の看護に活かすことができる		発表	
プリセプター研修Ⅰ	7/14			プリセプターの役割を担う看護職員	・新人の成長過程それに伴う問題、また、プリセプター自身の課題を検討する。		GW	

プリセプター研修Ⅱ	1/19			プリセプターの役割を担っている看護職員	・新人の成長過程それに伴う問題、また、プリセプター自身の課題を検討する。		GW
新プリセプター研修	2/23			次年度プリセプターの役割を担う看護職員	・新人看護職員ガイドラインの概要を理解できる ・新人看護職員の精神的支援の方法がわかる ・効果的な指導を行うためのコミュニケーションスキルが必要であることが理解できる		講義 GW
新人看護職員研修Ⅰ	4/1	9:30 ～ 10:00	伊藤看護師長	新採用新人看護職員 4名 既卒看護職員 1名 臨時看護職員 1名	北海道立江差病院の概要を学び、組織の一員としての心構えと職業人としての自覚を養う ①北海道職員の心得、江差病院の概要を知り、組織の一員としての心構えと職業人としての自覚をもつ ②看護部門の概要を知り、看護職員として必要な基本姿勢と態度を理解する	・ポートフォリオについて	講義
		10:00 ～ 11:00	総務課長			道立江差病院の概要がわかる ・道立病院の概要 ・病院の理念・方針 ・道職員の心得	
		11:00 ～ 12:00	副総看護師長			看護部門の概要がわかる ・看護部門の理念・方針 ・看護者の倫理綱領 ・看護業務基準 ・院内・部門の委員会活動 ・教育計画 ・新人看護職員研修プログラム ・キャリアラダーについて ・道立病院キャリアサポート	講義
		13:00 ～ 14:00					
		14:00 ～ 15:00	総務課			・福利厚生・給与・諸手続について	講義
		15:00 ～ 16:00	山本副室長			・地域連携室について ・地域連携室の役割	講義
		4/2	8:15 ～ 10:00			菊地看護師長	感染対策の概要がわかる ・感染防止対策マニュアルについて ・スタンダードプリコーションの手順
	10:00 ～	副総看護師長	安全対策の概要がわかる ・医療安全対策マニュアルについて	講義			

	12:00		・インシデント報告システムがわかる ・CLIP 入力方法	
	13:00 ～ 14:30	粟野指導主任看護師	・褥瘡リスクアセスメント	講義・演習
	14:30 ～ 16:00	藤崎指導主任看護師	・排泄援助技術	講義・演習
	16:00 ～ 17:00	山下看護師長	・接遇の基本 ・身だしなみや挨拶、電話対応について	講義
4/3	8:15 ～ 9:45	西川指導主任看護師	・危険防止 ・抑制帯について ・抑制帯の使用方法和留意点	講義・演習
	9:45 ～ 10:45	薬局長	・薬局について ・薬剤処方システム ・薬剤の取り扱い ・麻薬の取り扱い ・高リスク薬の取り扱い	講義
	10:45 ～ 12:30	ITS	・電子カルテの操作 ・指示受け・患者認証・実施記録 ・オーダーリングシステム	講義
	13:30 ～ 15:00	笠谷主任看護師	・食事援助技術 ・食事・経管栄養	講義・演習
	15:00 ～ 16:00	検査科長	検査科について ・検査オーダーリングシステム ・検体の取り扱い ・輸血製剤の取り扱い	講義
	16:00 ～ 17:00	栄養科長	・検査指導科について ・栄養指導の実際や依頼方法	講義
4/6	8:15 ～ 10:00	番重看護師	・呼吸・循環を整える技術 ・酸素・吸引方法	講義・演習
	10:00 ～ 11:30	中市看護師長	・看護理論を学ぶ ・ナイチンゲール看護思想 ・KOMI ケア理論	講義
	11:30	水上副看護師長	・看護必要度について	講義

		~ 12:30				・看護必要度評価の目的	
		13:30 ~ 15:30	水上副看護師長			・移動援助技術	講義・演習
		15:30 ~ 16:30	布施指導主任技師			・放射線科について ・放射線照射によるリスク ・CT/MRIにおける注意点	講義
	4/7	11:30 ~ 12:30	リハビリ科長			・リハビリテーション科について ・リハビリの実際や協働について ・依頼方法について	講義
		13:30 ~ 16:30	鈴木主任看護師			採血・点滴技術 ・採血・血管確保・静脈注射 ・筋肉注射・皮下注射 ・輸液・側管注射 ・与薬	講義 演習
		16:30 ~ 17:00	伊藤看護師長			まとめ ・研修での学びやポートフォリオの目指す看護師像と1年後に期待する姿を発表し今後の抱負を述べる	発表
新人看護職員研修Ⅱ	6/23			新採用職員 4名	チームの一員であることを認識し、チーム内での行動が理解できる。		GW
新人看護職員研修Ⅲ	10/13				事例をもとに必要な看護が考えられる。		GW
新人看護職員研修Ⅳ	12/15				緊急時に必要な技術の習得ができる。		演習
新人看護職員研修Ⅴ	3/2				①看護実践能力の自己評価を行うことで、今後の課題を明確にできる。 ②ポートフォリオやキャリアラダー等を活用し、自己研鑽する方法を身につける。		GW